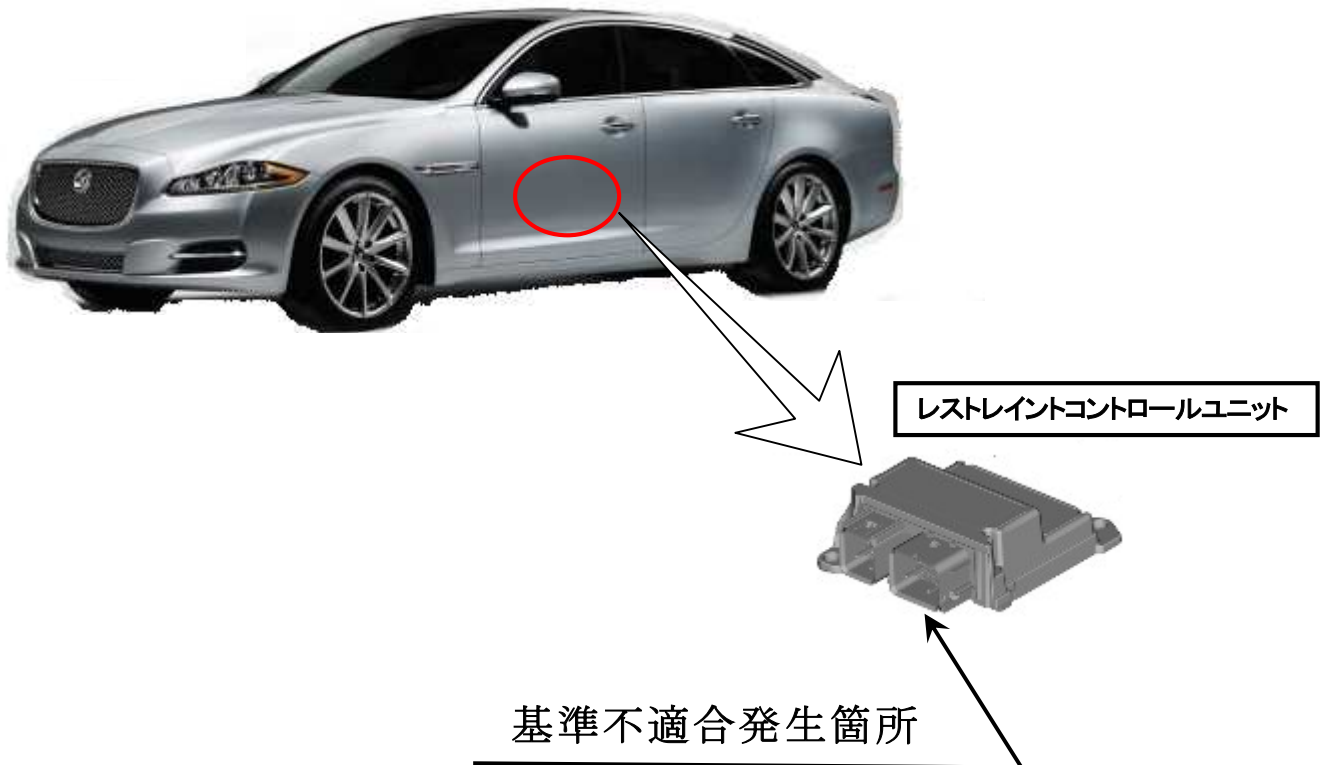


改善箇所説明図



レストレイントコントロールユニットにおいて、整備時のプログラムが不適切なため、修理等の際に診断機でプログラムするとエラーのまま完了することがある。そのため、エアバッグ展開制御のしきい値が設計値より高くなり、衝突時にエアバッグが展開せず、最悪の場合、乗員が過度の傷害を負うおそれがある。

改善の内容

全車両、レストレイントコントロールユニットのプログラムを正しいプログラムに書き換える。

識別：左フロントドアチェックアームの取付けボルト頭部に黄ペイントを塗布する。

注： は対策する部品を示す。